

(参考)

(参考) 平成 25 年度 国営かんがい排水事業「北総中央地区」の再評価(案)作成に係る関係団体の聴取意見一覧

千葉県農林水産部	八 街 市	富 里 市	山 武 市	千 葉 市
<p>本地区は、県内有数の野菜生産地として、首都圏に生鮮食料品を供給する重要な地域であります。農業用水は天水や地下水に依存しており、また、受益地の大部分が環境保全条例に基づく地下水採取規制区域に指定されています。</p> <p>また、近年、農業を取り巻く環境は、農産物価格の低迷、農業従事者の高齢化・担い手不足、TPP 参加問題など厳しい状況にあり、農家経営は不安定な状況に置かれています。</p> <p>このような中、新たな水源を利根川に求め、農地への安定的な用水供給と地下水取水からの水源転換を図る本事業は重要なものであり、北総地域の農業の発展に寄与するものであると認識しております。</p> <p>今後も本事業の推進にあたっては、更なるコスト縮減、維持管理費用の軽減など、県並びに土地改良区、地元農家の意向を反映し、早期効果発現に努められるようお願いします。</p>	<p>本市農業の持続的な維持と発展を図るためには、農業用水の安定水源の確保と安定供給が地域の農業生産には不可欠であります。</p> <p>共同の畑地かんがい施設が多く存在する本市の現状におきましては、施設整備に新たな農家負担を生じないことから、既存畑地かんがい施設への用水の接続（地域用水機能増進型）を優先する施設整備方針は合理的であり、早期の効果発現が期待できるところであります。</p> <p>最近の情勢としましては、農業従事者の高齢化や後継者不足、電気代の値上げ等による諸経費の増大など、農業を取り巻く環境は厳しく、地元農家（受益者）は将来的な営農に不安を抱えており、土地改良事業に対しても慎重な考えを持っているところであります。</p> <p>つきましては、地元農家（受益者）が早期かつ、安心して用水利用できる環境を整えられるよう、国営施設の維持管理費の地元負担軽減対策をお願いすると共に、依然として地方財政の厳しい状況から効率的な予算執行を踏まえ、更なる本事業のコスト縮減を併せてお願いし、事業推進に図られますよう要望いたします。</p> <p>また、国営事業の完了を控えた北総中央地区の事業推進において、地元農家の意向を的確に捉え、十分に反映したものとするために、地元農家の抱えている問題や不安を踏まえ、関連事業についても国営事業と同等の農家負担の軽減、継続的な事業推進を要望いたします。</p>	<p>本市は有数な畑作地帯であり、首都圏への食糧基地として、営農上、農業用水の必要性は十分認識しております。</p> <p>近年、円安による農業関連資材の高騰、TPPへの参加表明など、厳しい農業情勢下において、農業従事者の高齢化や後継者及び担い手不足はさらに深刻化しており、農業経営においては更に厳しい状況にある。</p> <p>そうした中、本地域の農業経営の安定と持続性を堅持する上で、関連事業を含め地下水保全と環境に優しい農業を目指すとともに、安心・安全な食料の安定的な供給が必要であると考えことから、安定した水源の確保が重要となり、これまでと同様、本事業に期待するものであります。</p> <p>今後は、3・5号調整水槽から富里地区、水田への用水整備の早期完成とともに、地下水から北総中央用水への水源転換による農業用水の安定供給に向け、受益者の意向を踏まえ関係機関と十分連携を図りながら事業を推進し、早期に事業効果が図れるようお願いするものであります。</p> <p>また、自治体負担の軽減を図るためコスト縮減による事業費の抑制に努められ、本事業の継続的な推進を希望いたします。</p>	<p>本市農業経営の持続的な維持発展を図るには、本事業による安定的な水源確保が極めて重要であると考えます。</p> <p>ついては、早期完成による事業効果の発現及び効率的な予算執行によるコスト縮減並びに地元負担軽減対策を希望します。</p> <p>また、事業の推進につきましては受益者への説明を十分に行い、意向を確認したうえでの柔軟な対応が図られますよう併せてお願いします。</p>	<p>本事業は昭和63年度に着手して以来25年が経過し、事業の進捗は平成24年度末の事業費ベースで85.3%と進んでおり、本市では、平成19年6月に14号調整水槽、平成20年7月には15号調整水槽が完成し、両地区に試験ほ場を設置するとともに、地域農業者には用水利活用についての説明会などを行い、受益の拡大に努めております。</p> <p>しかしながら、近年の農業従事者の高齢化の進展や農業を取り巻く環境の変化により、農業従事者は用水利活用を躊躇しているのが現状です。</p> <p>このような状況を踏まえ、農業従事者の負担軽減により受益の拡大を図り、投資効果を発揮させることが必要であり、そのために、関連事業の採択要件の緩和と補助事業の拡大、さらに、国、県の連携した用水活用促進に向けた支援を要望いたします。</p> <p>また、事業コストの縮減と維持管理費の地元負担軽減についても検討をされるよう、併せて要望いたします。</p>
佐 倉 市	成 田 市	東 金 市	北 総 中 央 用 水 土 地 改 良 区	
<p>安定した水源の確保、生産基盤の整備・高度化、農業経営の安定化・振興を図り、首都圏における食糧供給基地として多様化した先駆的農業地域を育成し、都市型農業の拡大を図っていくために、事業効果の早期発現を希望します。</p> <p>また、事業完了に向けて、更なる事業費の縮減、維持管理費用の軽減に取り組まれるようお願いいたします。</p>	<p>本かんがい排水事業による農業用水は、当市根木名川上流地区の水田地域において、既に農業用水として利用されているところです。</p> <p>効率的な事業計画と予算執行により、関係する他市に対しても安定的な農業用水利用の早期実現を望みます。</p> <p>また、全体事業費の抑制を図るため、更なる事業費の縮減、維持管理費用の軽減に取り組まれるようお願いいたします。</p>	<p>本事業の実施区域は、本市の丘陵地帯に位置し、当該区域の農業経営形態は、主にそ菜類の生産が中心の地域であり、ますます厳しい状況にある農業を取り巻く環境の中で、農業用水の安定確保と安定供給が重要であると認識しており、本事業に期待します。</p> <p>今後も地元農家の意向を十分に踏まえた上で円滑に事業推進を図られ、早期に事業の効果を発現させることをお願いします。</p> <p>また、本市財政事業が厳しい状況にあるため、さらなるコスト縮減を併せてお願いします。</p>	<p>本地区は、県下でも有数な畑作農業地域であり、県内はもとより首都圏へ生鮮食料を供給している重要な地域であります。しかし、近年の厳しい農業情勢下にあつて、高齢化や後継者の問題もあり、将来の不安から本事業に対して消極的な農家も多く見られる状況です。</p> <p>この地域の農業の振興を図り持続的に農業を維持発展されるためには、天水や環境保全条例により採取が規制されている地下水から、安定的に利用可能な農業用水を確保することが必要であると考えます。</p> <p>このため当土地改良区としては、事業効果を早期に発現させるため、本事業を早期に完成されることと、維持管理経費の軽減や管理の省力化に配慮した施設となるよう要望いたします。</p> <p>また、受益の発生に向けて、国は千葉県及び関係7市と連携した関連事業の推進を検討していただけるように要望いたします。</p>	